LDR-E4242AK/EV V01

# INTERNAL ATAPI(E-IDE) DVD±R/RW UNIT

LDR-E4242AK/EV●

## ATAPI内蔵型 DVD±R/RWユニット
## ユーザーズマニュアル

Logitec

# ごあいさつ

この度は弊社DVD ± R/RWユニットをお買い上げいただきまして、誠にありがとうございました。本書はDVD ± R/RWユニットに関する設定／接続方法、機能／仕様等についてのご説明をいたしますので、ご使用前に必ずご一読いただきますようお願いいたします。

弊社DVD ± R/RWユニットによって、お客様のパソコン環境がより便利なものとなりますよう心からお祈りいたします。

## ご注意

①本書の一部または全部を弊社に無断で転載することは禁止されております。

②本書の内容については万全を期しておりますが、万一ご不審の点がございましたら、弊社テクニカルサポートまでご連絡くださいますようお願いいたします。

③本製品および本書を運用した結果による損失、利益の逸失の請求等につきましては、②項に関わらず弊社ではいかなる責任も負いかねますので、あらかじめご了承ください。

④本書に記載されている機種名、ソフトウェアのバージョンなどは、本書を作成した時点で確認されている情報です。本書作成後の最新情報については、弊社テクニカルサポートまでお問い合わせください。

⑤本製品の仕様、デザイン及びマニュアルの内容については、製品改良などのために予告なく変更する場合があります。

⑥CD-ROM/DVD-ROMソフトウェアの内容の多くは、著作権法の保護を受けています。運用にあたっては著作権法で許可された範囲を逸脱しないようにご注意ください。

⑦弊社は、本製品の仕様がお客様の特定の目的に適合することを保証するものではありません。

⑧本製品は、人命に関わる設備や機器、および高い信頼性や安全性を必要とする設備や機器（医療関係、航空宇宙関係、輸送関係、原子力関係等）への組み込み等は考慮されていません。これらの設備や機器で本製品を使用したことにより人身事故や財産損害等が発生しても、弊社ではいかなる責任も負いかねます。

⑨本製品は日本国内仕様ですので、本製品を日本国外で使用された場合、弊社ではいかなる責任も負いかねます。また、弊社では海外での（海外に対してを含む）サービスおよび技術サポートを行っておりません。

# 目 次

ご使用の前に必ずお読みください。

# ロジテックソフトウェア使用権許諾契約書

本契約は弊社とお客様との間で締結されるものです。本契約書をよくお読みの上、本契約書にご同意いただいた場合には、お手数ですが本製品添付のユーザー登録カード（保証書と一緒に添付されているもの）に必要事項をご記入の上、ご返送いただきますようお願いいたします。
本契約に関して疑義がある場合、もしくは弊社にご連絡を取りたい場合は、以下にご連絡ください。

〒396-0192　長野県伊那市美すず六道原8268　ロジテック株式会社　テクニカルサポート
TEL. 03-5326-3667　（祝祭日を除く月～金曜日
FAX. 0265-74-1456　9:30～12:00、13:00～17:00）

## 1．使用許諾

(1) 弊社は、添付ソフトウェアプログラム（以下「本ソフトウェア」といいます）を、本ソフトウェアとともに提供されるハードウェア（本ソフトウェアがキットに添付される場合にはキットが組み合わされるハードウェア）において使用できる使用権をお客様に許諾します。

(2) お客様は、本ソフトウェアを一時に一台のコンピュータにおいてのみ使用することができます。ネットワークシステムの場合は、一時に一台の端末でのみ使用することができます。

## 2．著作権

(1) お客様は本ソフトウェアをその他の著作物と同様に取り扱っていただく必要があります。ただし、バックアップ目的にのみ本ソフトウェアを複製すること、またはオリジナルを保存用のみに保持して本ソフトウェアをハードディスクに組み込むことができます。

(2) お客様は、本ソフトウェアとともに提供された取扱説明書等の印刷物を複製しないものとします。

## 3．規制

(1) お客様は、本ソフトウェアを貸与したり、リースに供することはできないものとします。ただし、お客様は本ソフトウェアとその関連資料の複製物を保有していないこと、および受領者が本契約の条件に合意していることを前提に、本ソフトウェアおよびその関連印刷物を第三者に譲渡することができます。その場合、お客様は本ソフトウェアとともに提供されたハードウェアを同時に当該第三者に譲渡するものとします。

(2) お客様は、本ソフトウェアをリバースエンジニアリング、逆コンパイルもしくは逆アセンブルをしてはならないものとします。
(3) お客様は、本ソフトウェアのコピーを分配したり、ネットワークシステム内の１台の端末から他へ電送してはならないものとします。

## ４．保証

弊社は本ソフトウェアに関して以下の保証のみを行ないます。なお、この保証は日本国内のみにて有効なものとします。

(1) お客様が本ソフトウェアをお受け取りになった日から１年以内に弊社が本ソフトウェアの誤りの修正を行なったときは、弊社はその修正内容をお客様に提供するものとします。ただし、弊社がその裁量により情報の提供を決定した場合に限ります。
(2) 本ソフトウェアの記録媒体に、本ソフトウェアの使用に支障を来たすような物理的欠陥があった場合には、お客様が本ソフトウェアをお受け取りになった日から30日以内にご連絡をいただければ、弊社は当該記録媒体を無償で交換（ただし、弊社が当該欠陥を弊社の責任によるものと認めた場合に限ります。）するものとします。これをもって記録媒体に関して弊社が行なう唯一の保証とします。

## ５．免責

(1) 弊社は、本ソフトウェアを使用した結果に関していかなる保証も行ないません。本ソフトウェアに関して発生する問題は、お客様の責任及び費用負担によって処理されるものとします。
(2) 弊社は、本ソフトウェアおよびその関連印刷物および本ソフトウェアとともに提供されたハードウェアに関して、商業的に有用であること、特定の目的に適合すること等に関し、明示的にも黙示的にも一切の保証をしないものとします。
(3) いかなる場合であっても弊社は、お客様が本ソフトウェアを使用することにより生じる商業的利益の逸失、商業の支障その他のいかなる損害について、たとえかかる損害が生じる可能性があることにつき通知を受けていた場合であっても一切の責任を負わないものとします。

## ６．その他

(1) 弊社は、ユーザー登録カードにより登録をいただけないお客様に対しては、バージョンアップサービスその他のサポートサービスを行なう義務を負いません。
(2) 本契約に関しての紛争は、東京地方裁判所を管轄裁判所として解決するものとします。

# ご使用の前に

## 取り扱い上の注意

必ずお読みください

### ■本製品を正しく安全に使用するために

・本書では製品を正しく安全に使用するための重要な注意事項を説明しています。必ずご使用前にこの注意事項を読み、記載事項にしたがって正しくご使用ください。

・本書は読み終わった後も、必ずいつでも見られる場所に保管しておいてください。

### ■表示について

・この「取扱い上のご注意」では以下のような表示（マークなど）を使用して、注意事項を説明しています。内容をよく理解してから、本文をお読みください。

| | |
|---|---|
| ⚠ 警告 | この表示を無視して取扱いを誤った場合、使用者が死亡または重傷を負う危険性がある項目です。 |
| ⚠ 注意 | この表示を無視して取扱いを誤った場合、使用者が障害を負う危険性、もしくは物的損害を負う危険性がある項目です。 |



三角のマークは何かに注意しなければならないことを意味します。三角の中には注意する項目が絵などで表示されます。例えば、左図のマークは感電に注意しなければならないことを意味します。



丸に斜線のマークは何かを禁止することを意味します。丸の中には禁止する項目が絵などで表示されます。例えば、左図のマークは分解を禁止することを意味します。



塗りつぶしの丸のマークは何かの行為を行なわなければならないことを意味します。丸の中には行なわなければならない行為が絵などで表示されます。例えば、左図のマークは電源コードをコンセントから抜かなければならないことを意味します。

### ⚠ 警告

**●接続時には電源コードを抜いてください。**

本製品をパソコン本体に接続するときには、パソコン本体の電源をOFFにして、電源コードをコンセントから抜いてください。



**●万一、異常が発生したとき。**

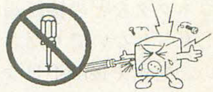
本体から異臭や煙が出た時は、ただちに電源を切り、電源プラグをコンセントから抜いて販売店にご相談ください。



# ⚠警告

●分解／改造しないでください。

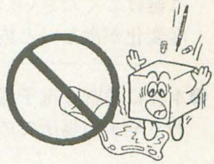
本製品は絶対に分解・改造しないでください。感電の危険があります。分解の必要が生じた場合は販売店にご相談ください。



●内部に異物を入れないでください。

本体内部に金属類を差し込まないでください。また、水などの液体が入らないように注意してください。故障、感電、火災の原因となります。

※万一異物が入った場合は、ただちに電源を切り販売店にご相談ください。



●水場で使用しないでください。

浴槽、洗面台、台所の流し台、洗濯機など、水を使用する場所の近傍、湿気の多い地下室、水泳プールの近傍やほこりの多い場所では使用しないでください。電気絶縁の低下によって火災や感電の原因になります。



●濡れた手で触らないでください。

本製品を濡れた手で触ると感電・故障の原因となります。

●本製品内部のレーザー光線を直視しないでください。

本製品はレーザー光線を使用して記録型メディアへの書き込み、読み込みを行います。この光線が直接目にあたると視力障害を及ぼす恐れがありますので、本製品の起動中に内部をのぞいたり、分解した状態で電源を入れたりしないでください。

●本製品を小さなお子様の手の届く場所へ放置しないでください。

機器を損傷する可能性があるだけでなく、お子様がケガをする危険があります。

# ⚠注意

●接続時、感電／火傷等に注意してください。

パソコン本体内部には感電の危険性がある部分があります。感電には十分注意してください。

電源OFF直後のパソコン本体内部には、高温の部分（CPUなど）があります。火傷しないように注意してください。

パソコン本体内部の金属部分や基板の裏側に、不注意に触れるとケガをすることがありますので注意してください。



ケガに注意



感電注意



高温注意

# ⚠注意

●コネクタなどの接続端子に手や金属で触れたり、針金などの異物を挿入したりしないでください。また、金属片のある場所に置かないでください。発煙や接触不良などにより故障の原因になります。

その他の禁止事項

●高温・多湿の場所、長時間直射日光の当たる場所での使用・保管は避けてください。屋外での使用は禁止します。また、周辺の温度変化が激しいと内部結露によって誤動作する場合があります。



●本体は精密な電子機器のため、衝撃や振動の加わる場所、または加わりやすい場所での使用／保管は避けてください。



●本製品を廃棄する場合は、お住まいの地方自治体で定められた方法で廃棄してください。

その他の強制事項

●本体が汚れた場合は必ず電源を切ってから、柔らかい布に水または中性洗剤を含ませ軽くふいてください。(本体内に垂れ落ちるほど含ませないよう気をつけてください。) 揮発性の薬品（ベンジン・シンナーなど）を用いますと、変形・変色の原因になる事があります。



●静電対策をしてください。

本製品およびパソコン本体には、静電気に弱い部品が使用されています。静電気のたまりやすいカーペットの上などに置かないでください。
また、接続の前にパソコン本体の金属が露出している部分にふれて、体内の静電気を放電してから作業を行ってください。接続時、不要な部分には手を触れないでください。

その他の強制事項

●ラジオ・テレビ等の近くで使用しますと、ノイズを与える事があります。

近くにモーター等の強い磁界を発生する装置がありますとノイズが入り、誤動作する場合があります。必ず離してご使用ください。



●メディアの取扱いについて

本製品で使用するメディアに関しては、購入したメディアの取扱説明書等に従って正しい取扱いをしてください。傷がついたり折れ曲がったメディア等を本製品で使用すると故障の原因となります。

その他の注意事項

●オーディオCDを再生するときは

本製品を使用して、オーディオCDを再生する場合には、必ず最初に音量を最小にして、適切なレベルまで少しずつ上げてください。これを行わないと機器や聴覚に障害を発生する場合があります。

その他の禁止事項

●映像や音楽作品は著作権法の保護を受けています。

本製品のご使用にあたっては、著作権法で定められた範囲を逸脱しないように十分ご注意ください。本製品で変換／保存した映像や音楽作品は、個人的な環境で私的使用する場合以外、著作権利者本人の許諾無く使用する事は、著作権法で固く禁じられています。違法なコピーは絶対に行わないでください。

その他の注意事項

# 使用上のご注意

## 本製品の取り扱いについて

### ■設置時のご注意

○本製品およびケーブル類の接続端子部分には触れないでください。(故障の原因になります)
○15ページの設置方向を参照して正しい方向で設置してください。

### ■移動・輸送時のご注意

○本機を組み込んだパソコンを移動するときは、ディスクを取り出し、トレイを閉じた後、電源コードを抜いてから移動してください。
○本機組み込んだパソコンを移動や輸送するときは、落としたり、ぶつけたりしないでください。

### ■使用するときは

○トレイを出したまま放置しないでください。内部にホコリが入り、故障の原因となります。
○トレイには本製品で使用可能なメディア以外はセットしないでください。(故障の原因となります)
○8cmディスクを使用するときは市販の8cmアダプタは使用しないでください。
○本機に磁石など磁気を持つものを近づけないでください。(磁気の影響で、動作が不安定になることがあります)
○本製品が結露した状態で使用しないでください。寒い場所から暖かい場所へ急に持ち込むと、水滴が付着(結露)し、誤動作、故障の原因になります。
○揮発性の殺虫剤などがかからないようにしてください。(外装ケースの変形や、塗装がはげる原因になります)
○隣接しているテレビやラジオに雑音が入るときは、2m以上離すか、本気を組み込んだパソコンとコンセントを別にしてください。

## お手入れについて

### ■レンズ、ディスクのお手入れ

○長時間使用すると、本製品のレンズ、ディスクにほこりが付着して、正常に読み書きできなくなる恐れがあります。
使用環境や使用回数によって異なりますが市販のレンズクリーナーやディスククリーナーなどを用いて、約1年に一度お手入れをすることをお勧めします。

### ■本機表面のお手入れ

○汚れは柔らかい布で軽くふき取ってください。
○汚れがひどいときは、薄めた台所用洗剤(中性)を布に浸し、よく絞ってからふいてください。
○化学ぞうきんをご使用の際は、その注意書きに従ってください。
○ベンジンやシンナーなどの溶剤を使わないでください。

### ■トレイ部のお手入れ

○本製品トレイ部の汚れがひどいときには、ディスクのクリーニングとあわせて、トレイ部の清掃をお願いします。
○化学ぞうきんをご使用の際は、その注意書に従ってください。

# メディアの取り扱いについて

●正しい取り扱いをしないと、データの書き込みが正常に行われない、すでに記録されているデータが損なわれる、ドライブが故障する、等の障害が発生する場合があります。
●本製品の使用、または故障により生じたデータの損失ならびに、その他直接、間接の損害につきましては、弊社は一切の責任を負いかねますので、あらかじめご了承ください。

## 次のような場所には置かないでください。

●ゴミやほこりの多い場所。
●温度、湿度の高い場所、直射日光が当たる場所。
●温度差の激しい場所。（結露が生じます）

## 取扱い上のお願い

●メディアをケースから取り出すときは、中心部を押さえて取り出してください。ケースへ収めるときはメディアのラベル印刷面を上から押さえて入れてください。
●メディアは指でメディア中央の部分の穴の部分と外側の部分をはさむようにして持ってください。
●メディアの記録面には触らないでください。メディアは印刷されていない方が記録面となります。
●メディアの表面はゴミやほこり、指紋などで汚したり傷つけたりしないでください。
また、落としたり曲げたり、紙を貼ったりしないでください。（書き込み速度が低下したり、記録したデータが読めなくなる原因となります。）
●メディアの印刷面になるタイトル欄に文字などを書込む場合は、必ず柔らかい油性のフェルトペンを使用してください。ボールペン、鉛筆などの先の固いものは、使用しないでください。
●メディアが汚れた場合は、市販の専用クリーナーでクリーニングをしてください。ベンジン、シンナーや静電気防止剤入りのクリーナー等、指定以外のものは使用しないでください。
●キズや汚れからメディアを保護するために、未使用時は短時間であっても必ず保護ケースに収めてください。
●メディアを落としたり、重ねたり、また、メディアに物を乗せたり、衝撃を与えたりしないでください。メディアに無理な力を加えると、データの信頼性を保てなくなります。
●メディアのドライブへのセット方法は「取り扱いについて」の「メディアのセットと取り出し」（24ページ）をご参照ください。

# その他のご注意

・著作権保護機能（CSS、CPPM、CRPM 等）やコピー防止機能（COPY CONTROL CD 等）が付加されているメディアは複製できません。
・パケットライトソフトウェア「B's CLiP」で DVD+RW メディア、DVD-RW メディアに書き込まれたデータは、それぞれのメディアへの書き込みに対応した製品以外のドライブでは読み出すことができません。これは DVD+RW メディアへの書き込みには「Random Access Write 方式」が、DVD-RW には「Restricted Overwriting 方式」が使用されているためです。

# 付属品の確認

ご使用の前に以下の付属品が同梱されていることをご確認ください。

○DVD±R/RWユニット ..................... 1台
○取付ネジ ..................... 4本
○ソフトウェア
DVD Copy Platinum ..................... 1式
B's STUDIO「D」（以下のソフトウェアを含む）..................... 1式
B's Recorder GOLD BASIC
B's neoDVD
B's CLiP5 ..................... 1式
B'sラク～だ!バックアップ ..................... 1式
PowerDVD（OEM版）..................... 1式
○保証書／ユーザー登録カード ..................... 1枚
○DVD±R/RWユニット・ユーザーズマニュアル ..................... 本書

※B's STUDIO「D」は、「B's Recorder GOLD BASIC」と「B's neoDVD」の２つのソフトウェアをパッケージにしたDVDソリューションソフトウェアです。
※添付のソフトウェアは全て１枚のCD-ROM「SoftwarePack」に収められています。

※本製品は精密電子機器です。輸送時には必ず付属の梱包材をご使用ください。

# 製品の特徴

本製品はDVD+R/+RW、DVD-R/RW、CD-R/RWの書き込み・再生に対応した内蔵型DVD±R/RWユニットです。本製品の主な特徴は以下の通りです。

○本製品を使用してDVDビデオフォーマットで書き込んだDVD+R/RW、DVD-R/RWの各メディアは市販のDVDプレーヤでの再生が可能です。

○本製品には4.7GBを超えるDVDビデオを4.7GBのDVDメディアへ、メニュー構成やタイトル内容を全て保持したまま、まるごとバックアップできるDVDビデオダビングソフト「DVD Copy Platinum」が添付されています。
その他に、DVDビデオ作成のためのDVDオーサリングソフト、PCデータの保存のためのライティングソフト、DVDビデオ再生ソフトなどが添付されています。

○従来のCD-ROMドライブとの互換性を持っています。データCD-ROMアクセス時には、最大40倍速のCD-ROMドライブとして使用することができます。もちろんCD-R/RWメディアの読み込みも可能で、マルチセッションにも対応しています。

○追記書き込みに対応しているので、DVD+R、DVD-Rメディアの記録可能容量を最大限利用することができます。

# 使用可能なメディア

## DVD メディア

| メディア名 | 容量 | 書き込み速度 | 読み込み速度 |
|---|---|---|---|
| DVD-R Ver.1.0 | 3.95GB | — | 最大 5 倍速 |
| DVD-R for Authoring Ver.2.0 | 4.7GB | — | 最大 5 倍速 |
| DVD-R for General Ver.2.0 | 4.7GB | 4 倍速 / 2 倍速 | 最大 5 倍速 |
| DVD-RW Ver.1.1 | 4.7GB | 2 倍速 / 1 倍速 | 最大 5 倍速 |
| DVD+R | 4.7GB | 4 倍速 / 2.4 倍速 | 最大 5 倍速 |
| DVD+RW | 4.7GB | 2.4 倍速 | 最大 5 倍速 |
| DVD-ROM single | 4.7GB | — | 最大 12 倍速 |
| DVD-ROM dual | 8.7GB | — | 最大 7 倍速 |
| DVD- Video | - | — | 最大 5 倍速 |

### 特色

DVD-R（※）： 一度だけ書き込みが可能な DVD メディアです。いったん書き込んだデータは 消去できません。書き込み方式によっては、追記書き込みが可能です。

DVD-RW ： 書き込みや書き換えが可能な DVD メディアです。（約 1,000 回の書き換えに対応しています。）

DVD+R（※）： 一度だけ書き込みが可能な DVD メディアです。いったん書き込んだデータは 消去できません。書き込み方式によっては、追記書き込みが可能です。

DVD+RW ： 書き込みや書き換えが可能な DVD メディアです。（約 1,000 回の書き換えに対応しています。）

DVD-ROM ： 読み込み専用のメディアです。

DVD-Video ： 動画と音声をデジタルで記録した読み込み専用メディアです。

※ DVD+R、DVD-R メディアに対して、B's Recorder GOLD BASIC で追記書き込みを行うことが可能です。ただし、追記したデータは、Windows XP、Windows 2000 環境でのみ読み込み可能です。

**ご注意**

本製品では DVD-RAM メディアはご使用になれません。

## CDメディア

| メディア名 | 書き込み速度 | 読み込み速度 |
|---|---|---|
| CD- ROM | ― | 最大 40 倍速 |
| CD- R | 16 / 8/ 4 倍速 | 最大 40 倍速 |
| CD- RW | 10/ 4倍速 | 最大 32 倍速 |

### 特色

CD-ROM　：　読み込み専用のメディアです。パソコンのソフトウェアから音楽CDまで、幅広い用途で使用されています。

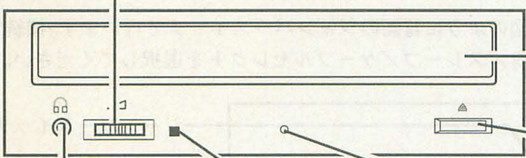
CD-R　：　一度だけ書き込みが可能なメディアです。いったん書き込んだデータは消去できません。書き込み方式によっては、追記書き込みが可能です。

CD-RW　：　書き換えが可能なメディアです。

# 各部の名称と機能

## 本製品前面

**ヘッドフォン用ボリューム**
ヘッドフォン端子に接続したヘッドフォンの音量を調整します。ヘッドフォンを接続するときにはボリュームを最小にして接続し、少しずつ音量を上げて調整してください。



**トレイ**
メディアをセットする部分です。

**イジェクトボタン**
トレイの出し入れに使用します。

**ヘッドフォン端子**
本製品ではステレオミニジャックを使用しています。

**アクセス表示ランプ**
メディアアクセス時に緑色に点灯／点滅します。

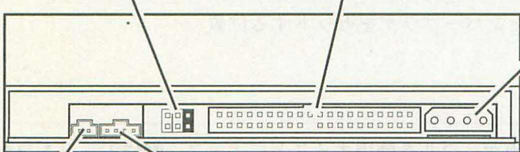
**強制イジェクトホール**
イジェクトボタンを押してもトレイが排出されなくなった場合に使用します。

## 本製品背面

**ジャンパースイッチ**
本製品の動作モードを設定するスイッチです。(14ページ参照)

**インターフェースコネクタ**
フラットケーブルでパソコン本体のE-IDEコネクタと接続します。

**電源コネクタ**
パソコン本体の内部電源ケーブルを接続します。



**使用しません**

**内部オーディオ出力コネクタ**
オーディオCDの再生出力をサウンドカードなどに接続するためのコネクタです。接続にはサウンドボードのマニュアルで指定されたケーブルをご使用ください。

# 使えるようになるまで

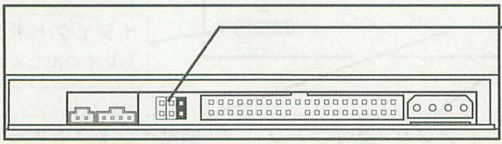
## 本製品の接続

### 接続の前に

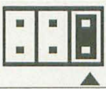
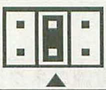
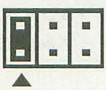
#### ■ジャンパースイッチの設定

本製品を接続する前に、背面のジャンパースイッチで本製品の動作モード（マスタ／スレーブ／ケーブルセレクト）を設定します。

※動作モードの設定は下図のように背面のジャンパースイッチで行います。接続する環境にあわせてマスタ／スレーブ／ケーブルセレクトを選択してください。




本製品の場合、以下のようにジャンパープラグを配置することで「マスタ」「スレーブ」「ケーブルセレクト」の設定ができます。

| | |
|---|---|
|  | ※本製品のみを接続する場合、もしくは、2台接続で**マスタ**として使用する場合（出荷時設定） |
|  | ※2台接続で**スレーブ**として使用する場合 |
|  | ※**ケーブルセレクト**で使用する場合（参考） |

 ＝ジャンパープラグをセットする位置

**ご注意**

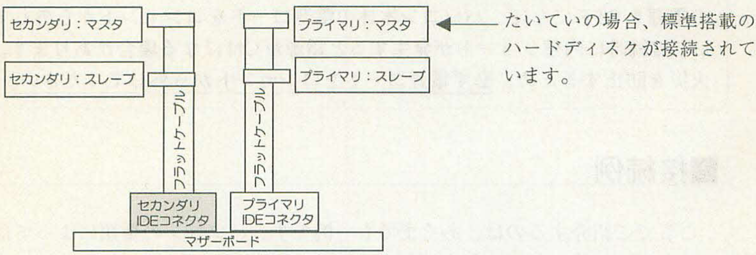
「ケーブルセレクト」は専用ケーブルを使用することによって、動作モードを自動設定する規格です。
「ケーブルセレクト」はパソコン本体がこの規格に対応していないと使用できません。そのため、パソコン本体のマニュアルで「ATAPI（E-IDE）機器をケーブルセレクトに設定する」と指定されている場合のみ、この設定にしてください。
この設定を行った場合、専用ケーブルを別途用意する必要があります。

### ジャンパースイッチの設定がわからない場合は…

○一般のパソコンではマザーボードにプライマリとセカンダリの２つのATAPI（E-IDE）コネクタがあります。

それぞれのATAPI（E-IDE）コネクタには各２台のATAPI対応機器を接続できますが、どちらのコネクタに接続する場合でも、片方をマスタに設定し、もう片方をスレーブに設定しなければなりません。

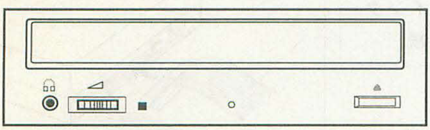
この設定を行うのがジャンパースイッチです。下の図とご使用のパソコンを見比べて、本製品を「マスタ」に接続するのか、「スレーブ」に接続するのかを確認してください。



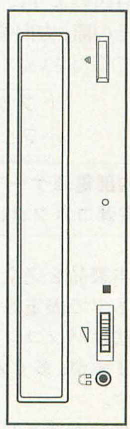

※ジャンパースイッチの設定では接続先がプライマリであるか、セカンダリであるかは関係ありません。

## ■設置方向について

本製品を５インチベイに内蔵する際には、本製品が以下のような方向になるように取り付けてください。逆方向に設置すると故障の原因となります。



水平方向の場合



垂直方向の場合

# 接続の手順

ジャンパースイッチの設定が終わったら本製品をパソコンに接続します。

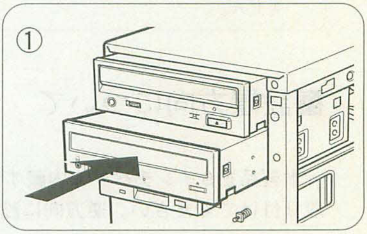
**重要なご注意**

接続の前に必ず本製品、パソコン本体、およびそこに接続されたすべての周辺機器の電源をOFFにして、パソコン本体の電源コードをコンセントから外してください。接続時に内部ショートが発生すると電源がONになる場合があります。感電や火災を防止するため、必ず電源コードをコンセントから外してください。

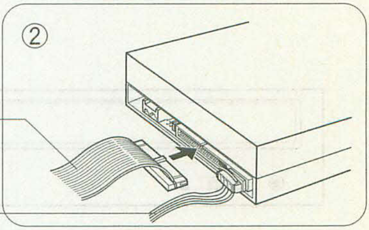
## ■接続例

ここでご紹介するのは、あくまでも一例です。パソコンの種類によっては特殊な金具を必要とするものなどもありますので、接続に際してはご使用のパソコンの取扱説明書をご参照ください。

①パソコンのサイドカバー、フロントパネル等を取り外し本製品を5インチベイに挿入します。

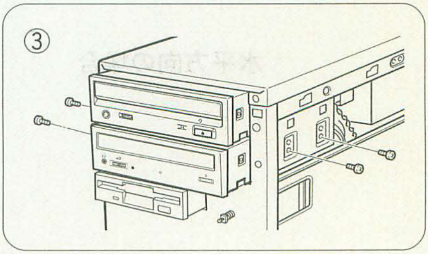



②右図のようにコネクタ類の接続をします。その際、方向を確認してしっかりと接続してください。




③本製品を完全に挿入して、付属のネジで固定します。ネジ止めの方法はパソコン本体によって異なりますが、多くの場合、横から止めます。

接続が終了したら、パソコンのカバー等を取付けてください。



**Point** ポイント

・サウンドボードをお持ちの場合は、コネクタ類の接続時に、必要に応じて本製品の内部オーディオ出力コネクタとサウンドボードの入力コネクタを接続してください。この接続を行うとオーディオCDをサウンドボード経由で再生することができます。
接続にはサウンドボードのマニュアルで指定されたケーブルをご使用ください。(接続の詳細についてはサウンドボードのマニュアルをご参照ください。)

・フラットケーブルを接続する際に、プライマリのフラットケーブルに余っているコネクタがない場合や、セカンダリIDEコネクタにフラットケーブルが付属していない場合には、別売りのフラットケーブルをご使用ください。
別売りフラットケーブルについては「オプション品について」(34ページ)をご参照ください。

## 接続結果の確認

接続が終了したら以下の手順で、本製品が正しく認識されていることを確認してください。

①パソコンの電源をONにしてWindowsのシステムを起動します。
②システム起動後、「マイコンピュータ」をダブルクリックして開いてください。
以下のアイコンが新しく登録されていたら本製品は正しく認識されています。
次に本製品を使用してDVDへの書き込み再生を行うためのソフトウェアのインストールを行います。「ソフトウェアのインストール」(18ページ)へお進みください。


Windows XPで表示されるアイコン


Windows Me, 98, 2000で表示されるアイコン

※アイコンが新しく登録されない場合は、「トラブルシューティング」(29ページ)に従ってチェックを行ってください。

# ソフトウェアのインストール

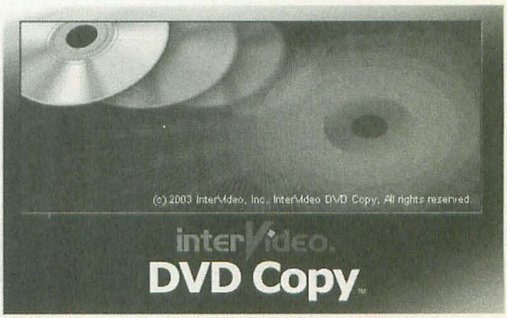
接続後、本製品はDVD/CD-ROMドライブ（リーダ）として使用することができます。ただし、まだソフトウェアがインストールされていないため、DVD+R,DVD+RW, DVD-R, DVD-RW, CD-R,CD-RWメディアへの書き込みや、DVDビデオの再生はできません。DVD±R/RWユニットはソフトウェアを使用して、データの書き込みやDVDビデオの再生を行うためです。

ここでは、本製品に付属しているソフトウェアの概要と、インストール方法についてご説明します。

## ■付属ソフトウェアの概要

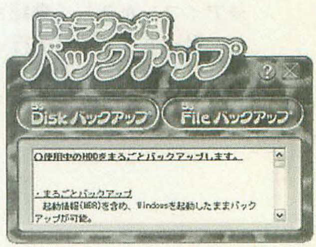
### ①DVD Copy Platinum
**（DVDダビングソフト）**

※4.7GBを超えるDVDビデオデータを、１枚のDVDメディアへ圧縮してダビングが可能なソフトウェアです。オリジナル画質をそのままに4.7GBを超えるデータを複数のDVDメディアへ分けてダビングすることも可能です。
また、DVDビデオデータをDivXで圧縮してCD-R、CD-RWメディアで保存することはもちろん、DivXのデータをDVDビデオとして記録したり、DVDビデオデータをVCD、SVCD形式でCD-R、CD-RWメディアに保存することができます。



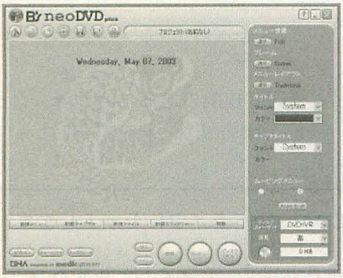

### ②B's ラク～だ！バックアップ
**（高性能バックアップソフト）**

※Windowsのシステムがインストールされているドライブを、まるごとDVD±R/RW、CD-R/RWメディアへバックアップできます。システムが安定している状態でリカバリーDVD/CDを作成することができます。また、ファイルやフォルダ単位でのバックアップも可能です。



## ③B's STUDIO「D」（DVD ソリューション）

※映像のキャプチャからDVD ± R、RW メディアへの書き込みまでをサポートする「B's neoDVD」と、オリジナルDVDやCDの作成、DVDやCDのバックアップ用途に最適なDVD ± R/RW、CD-R/RW メディア対応の「B's Recorder GOLD BASIC」の2つのソフトウェアをパッケージにしたDVDソリューションソフトウェアです。「B's Recorder GOLD BASIC」では、データの登録から書き込みまでの作業が一画面で完結する「ウィザード機能」で、簡単にDVDやCDを作ることができます。

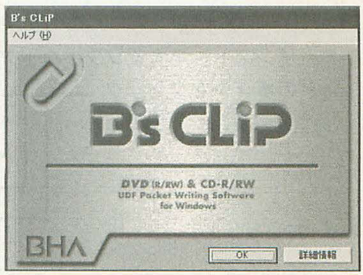






## ④B's CLiP　（パケットライト）

※ 書き込みのために、アプリケーションを起動する必要がありません。ドラッグアンドドロップで簡単に書き込みを行うことができます。




## ⑤Power DVD　（OEM版）

**（DVD ビデオ再生）**

※パソコン上でDVDビデオの再生を行うためのソフトウェアです。



# インストール方法

※ソフトウェアインストールの前に本書2ページの「ソフトウェア使用権許諾契約書」をお読みください。許諾内容に合意される場合のみ、付属の各ソフトウェアをご使用いただけます。なお、インストールされた場合は許諾内容に合意されたものとさせていただきます。

## インストールに必要なもの

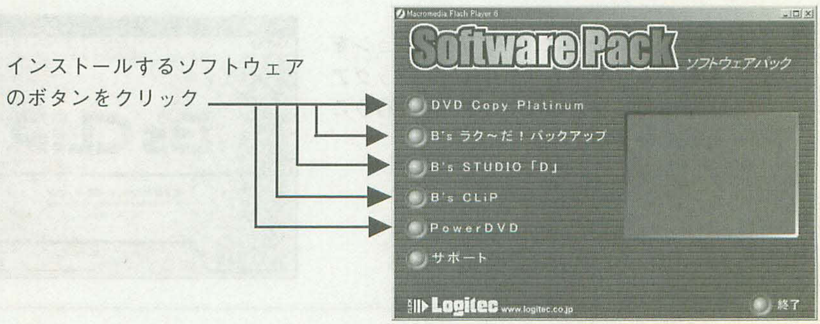
「SoftwarePack」CD-ROM

## インストールの際のご注意

Windows XP、2000をご使用の場合は、管理者権限のあるユーザー（たとえば「コンピュータの管理者」や「Administrators」グループ等）としてコンピュータにログオンしてください。

1．付属の「SoftwarePack」CD-ROMをCD-ROMドライブにセットします。

2．自動的にセットアップランチャーが表示されます。インストールするソフトウェアの左側にあるボタンをクリックします。



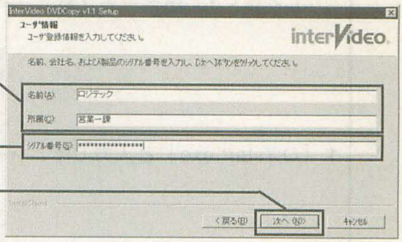

3．クリックすると各ソフトウェアの画面に切り替わります。その画面で「インストール」ボタンをクリックするとインストーラが起動します。その後はウィザードに従ってインストールを進めてください。（次ページの「インストール中の注意」参照）

※ソフトウェアのインストールが終了したら、本製品を使用してDVDメディアの書き込み・再生が可能となります。なお、各ソフトウェアの使用方法については、ソフトウェアに付属のオンラインマニュアルまたはヘルプファイルをご参照ください。

## ■インストール中の注意

インストールを進めてゆくと、以下のソフトウェアではシリアル番号またはCD-Keyを入力するウィンドウが表示されます。**ソフトウェアのシリアル番号またはCD-Keyは全て本書巻末にてご確認ください。**

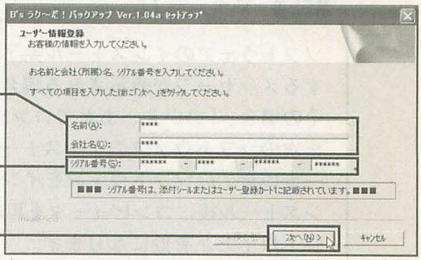
### 「DVD Copy Platinum」の場合




1. 必要事項を入力
2. 本書巻末記載のシリアル番号を入力
3. 「次へ」をクリック

※このあとは画面の指示に従いインストールを進めてください。

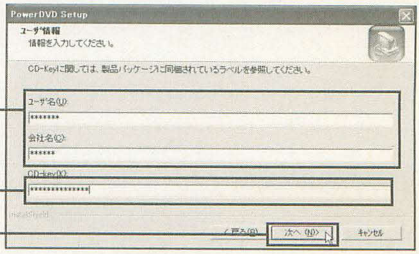
### 「B's ラク～だ！バックアップ」の場合




1. 必要事項を入力
2. 本書巻末記載のシリアル番号を入力
3. 「次へ」をクリック

※このあとは画面の指示に従いインストールを進めてください。

### 「PowerDVD」の場合



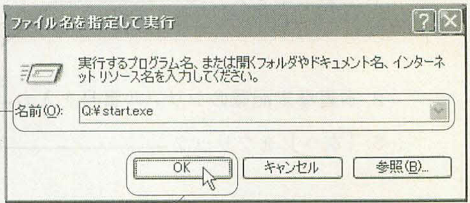

1. 必要事項を入力
2. 本書巻末記載のCD-Keyを入力
3. 「次へ」をクリック

※このあとは画面の指示に従いインストールを進めてください。

**Point ポイント**

○セットアップランチャーが自動的に起動しない場合は、タスクバー上の「スタート」ボタンをクリックして表示されるメニューから「ファイル名を指定して実行」を選択し、表示される画面で「Q:¥start.exe」と入力し、「OK」ボタンをクリックしてください。

※ここで入力する「Q:」はCD-ROMがセットされているCD-ROMドライブのドライブ名です。環境により異なりますので、正しいドライブ名を指定してください。




1.「Q:¥start.exe」と入力して、

2.「OK」ボタンをクリック

**参考**

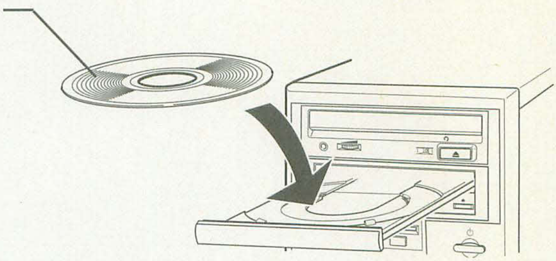
ソフトウェアのインストール完了時に、コンピュータを再起動するかどうかを確認するメッセージが表示される場合があります。
その場合、「いいえ、あとでコンピュータを再起動します」を選択すると、そのまま次のソフトウェアのインストールを行うことができます。
一度に全てのソフトウェアをインストールする場合は、一番最後のソフトウェアインストール後にコンピュータを再起動すればそれまでにインストールした全てのソフトウェアが有効になります。

# *MEMO*

# 取り扱いについて

## メディアのセットと取り出し

○本製品にメディアをセットするときは、パソコン本体の電源が入った状態でイジェクトボタンを押してください。　トレイが排出されますので、メディアをタイトルなどが印刷されている面を上にして乗せてください。
イジェクトボタンをもう一度押すか、トレイを軽く押し込むと、トレイが格納されメディアがセットされます。
メディアを取り出す際も、同様の手順でトレイを排出してください。

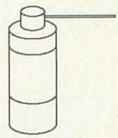



取り扱いについて

ご注意

・メディアをセットしたまま本製品を内蔵したパソコンを移動すると、メディアを損傷する場合があります。損傷を避けるために、パソコンの電源を切るときにはメディアがセットされていないことを確認してください。

・メディアやトレイにゴミやホコリが付着しているとエラーの原因になります。メディアの書き込みを行う際には、市販のダストクリーナでエアを吹き付けて、メディアとトレイの清掃を行ってください。



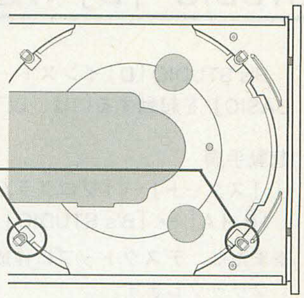

・トレイを排出したまま放置しないでください。ゴミやホコリの侵入によって内部部品が劣化する場合があります。

・DVD メディアにはラベルやシールを貼らないでください。

・トレイの挿入、排出動作中は、絶対パソコン本体の電源を切らないでください。

## 縦置きで設置した場合のご注意

本製品を縦置きで設置した場合は、メディアをセットする際にトレイ下部の２ヵ所のツメでメディアを支えるようにしてください。




※縦方向で設置した場合、8cmディスクは全て使用できません。ご注意ください。

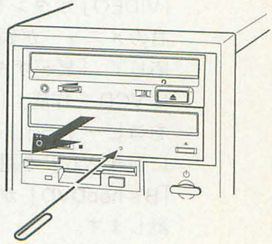
## ■メディアが取り出せなくなった場合

何かの原因で本製品のイジェクトボタンを押してもトレイが排出されなくなってしまった場合は、マイコンピュータから本製品のアイコンを右クリックして表示されるメニューから「取り出し」をクリックしてください。それでも取り出せないな場合は、本製品のアクセス表示ランプの状態を確認してください。緑色で点灯 / 点滅している場合はドライブがメディアにアクセスしているので、消灯するまでお待ちください。消灯している場合には、一度システムを終了して、パソコン本体の電源を入れ直してみてください。

これでも状態が改善されない場合は、以下の手順でトレイを強制排出（強制イジェクト）することができます。これを行なうときには、必ずパソコン本体の電源をOFFにしてください。

①大き目のクリップを伸ばしたものを強制イジェクトホールに差し込んで押してください。

②トレイが２～３ cm ほど排出されますので、静かに引き出してください。



強制イジェクトホール

### ご注意

・パソコン本体の電源がONになっている状態では、絶対に強制イジェクトを行わないでください。

・Windows環境では、セットしてメディア内のファイルが開いている状態ではトレイを排出することができません。

# 付属ソフトウェアについて

## B's STUDIO 「D」の起動方法について

B's STUDIO「D」インストール後に、「B's neoDVD」または「B's Recorder GOLD BASIC」を起動するには、以下の手順をご参照ください。

起動手順

①「スタート」→「プログラム」(Widows XPの場合は「すべてのプログラム」)→「B.H.A」→「B's STUDIO」と選択します。

※または、デスクトップに作成されたB's STUDIOアイコンをダブルクリックします。

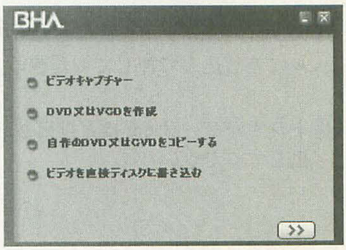



②「B's タスクバー」が表示されます。「B's neoDVD」を起動する場合は「VIDEO」ボタンを、「B's Recorder GOLD 」を起動する場合は「RECORD」ボタンをクリックしてください。




起動するソフトウェアに応じてそれぞれのボタンをクリック

「VIDEO」ボタンをクリックした場合は、右のメニューが表示されるので、目的に応じて、「ビデオキャプチャー」「DVD又はVCDを作成」「自作のDVD又はVCDをコピーする」「ビデオを直接ディスクに書き込む」を選択してください。
「B's neoDVD」がそれぞれのモードで起動します。




「RECORD」ボタンをクリックした場合は、右のメニューが表示されるので、「Audio CD又はDataCDの作成」を選択してください。
「B's Recorder GOLD BASIC」が起動します。



# ソフトウェア使用上の制限事項

## ■ DVD Copy Platinum

DVD Copy Platinum は、CSS などのコピープロテクトがかけられたディスクには対応しておりません。一般にコピープロテクトを解除することは法律で禁じられております。

DVD Copy Platinum で作成した DivX 形式のデータを再生する場合は別途インターネットなどでコーデックを入手する必要があります。

※本製品付属の「PowerDVD 」(OEM 版) を製品版へアップグレードすることにより DivX 形式のデータの再生が可能となります。詳しくはサイバーリンク社のホームページ (39ページ参照) をご参照ください。

## ■ B's ラク～だ!バックアップについて

「B'sラク～だ!バックアップ」はディスク単位でバックアップを行う「B's Diskバックアップ」と、ファイル単位でバックアップを行う「B's File バックアップ」の2つのソフトウェアが含まれていますが、それぞれ対応するメディアが異なります。以下をご参照ください。

| | |
|---|---|
| 「B's Disk バックアップ」 | : DVD+R、DVD+RW、DVD-R、DVD-RW<br>CD-R、CD-RW |
| 「B's File バックアップ」 | : CD-R、CD-RW |

※「B's File バックアップ」は DVD+R、DVD+RW、DVD-R、DVD-RW メディアをサポートしていません。

## ■ B's Recorder GOLD BASIC について

「B's Recorder GOLD BASIC」を使用して PC データを追記書き込み可能な状態でメディアに書き込んだ場合、そのメディアは Windows XP、Windows 2000 (ServicePack3 以降) でのみ読み込みが可能となります。

## ■ B's CLiP について

「B's CLiP」は、他社製のパケットライティングソフトと同時には使用できません。他社製のパケットライティングソフトがインストールされている場合は、そのソフトをアンインストール (削除) する必要があります。

また、Windows XP で、エクスプローラ上の書き込み機能を使用する場合は「B's CLiP」をインストールしないでください。この2つの機能も重複して使用することはできません。

# オンラインマニュアルの参照方法

付属ソフトウェアの使用方法についてはそれぞれのソフトウェアに付属のオンラインマニュアルまたはヘルプファイルをご参照ください。オンラインマニュアルまたはヘルプファイルはそれぞれ以下の手順で参照することができます。

DVD Copy Platinum

ソフトウェア起動後に、プロジェクトウィンドウ右上の「？」ボタンをクリックして表示される一覧の中から「ヘルプ」を選択

B's ラク～だ！バックアップ

「スタート」→「プログラム」(Windows XP の場合は「すべてのプログラム」) →「B.H.A」→「B's ラク～だ！バックアップ」→「ユーザーズマニュアル」

B's Recorder GOLD BASIC

「スタート」→「プログラム」(Windows XP の場合は「すべてのプログラム」) →「B.H.A」→「B's Recorder GOLD BASIC」→「DOC」→「ユーザーズマニュアル」

B's neoDVD

ソフトウェア起動後に、プロジェクトウィンドウ右上の「？」ボタンをクリックして表示される一覧の中から「ヘルプ」を選択

B's CLiP

「スタート」→「プログラム」(Windows XP の場合は「すべてのプログラム」) →「B.H.A」→「B's CLiP」→「ユーザーズマニュアル」

PowerDVD

「スタート」→「プログラム」(Windows XP の場合は「すべてのプログラム」) →「CyberLink PowerDVD」→「PowerDVD User's Guide」

# 補足説明

## トラブルシューティング

### ●本製品を接続するとシステムが起動しない。

○本製品背面のジャンパースイッチで動作モード(マスタ／スレーブ／ケーブルセレクト)が正しく設定されているかどうかを確認してください。

### ●本製品がDVD-ROMドライブとして認識されない。

○フラットケーブルの接続に接触不良等がないかどうか確認してください。
○内部電源ケーブルの接続に問題がないかどうか確認してください。
○「デバイスマネージャ」を起動して、「ハードディスクコントローラ」に「！」マークなどがついていないかどうかを確認してください。「デバイスマネージャ」を起動するには、Windows Me，98 Second Editionの場合、「コントロールパネル」→「システム」を起動して、「デバイスマネージャ」タブをクリックします。
Windows XP、2000の場合は、「マイコンピュータ」右クリックして「管理」をクリックすると、「コンピュータの管理」が表示されますので、「デバイスマネージャ」をクリックします。
○本製品または同時に使用している機器がケーブルセレクト設定の場合は、マスター/スレーブの設定にして試してみてください。

### ●本製品がライティング・ソフトウェアから認識されない。

○本製品背面のジャンパースイッチで動作モード(マスタ／スレーブ／ケーブルセレクト)が正しく設定されているかどうかを確認してください。
○ライティング·ソフトウェアは本製品付属のものを使用していますか？　同じソフトウェアでもバージョンが古いと本製品に対応していない場合があります。

### ●セットしたメディアが認識されない。

○裏返しなどの異常な状態でセットされていませんか？
○そのメディアは本製品でサポートしているものかどうかを確認してください。本製品で使用可能なメディアについては「使用可能なメディア」(11ページ)をご参照ください。

### ●サスペンドモードから復帰できない。

○本製品はサスペンドモードなどの省電力モードをサポートしていません。サスペンド機能はOFFにしてご使用ください。

### ●メディアの書き込み時にエラーが多発する。

○適切な使用環境で使用していますか？　本製品の使用環境については、この後の「使用環境について」(32ページ)をご参照ください。

## ●イジェクトボタンを押してもトレイが排出されない。

○マイコンピュータやエクスプローラ上で本製品を選択し、右クリックで表示されるメニュー内から「取り出し」を実行してください。

○本製品のアクセス表示ランプが、緑色点灯または消灯の場合、いったんパソコンを再起動してみてください。それでも症状が改善されない場合は、強制イジェクトホールを使用してトレイを排出してください。強制イジェクトホールの使用法については「メディアのセットと取り出し」（24ページ）をご参照ください。

## ●特定のDVD-ROM／CD-ROMをアクセスできない。

○そのメディアはMacintosh用のCD-ROM（HFSフォーマット）ではありませんか？　Windows環境ではMacintosh用のCD-ROMはアクセスできません。

○そのメディアは「2」または「ALL」以外のリージョンコードを持つDVDビデオではありませんか？　そのメディアは著作権者によって日本国内で再生することを禁止されていますので、本製品で再生できません。

## ●パソコン上でDVDビデオが再生できない。

○PowerDVDは正しくインストールされてますか？

○リージョンコード「2」または「ALL」以外のDVDビデオを再生しようとしていませんか？
これは日本以外の国を対象としたDVDビデオですので、本製品では再生できません。

○リージョンコードの書き換えを行っていませんか？

## ●本製品で作成したDVDビデオが市販のDVDプレーヤーで再生できない。

○市販のDVDプレーヤーの中には、DVD+R、DVD+RW、DVD-R，DVD-RWの各メディアに対応していないものもあります。ご使用のDVDプレーヤーのカタログ・取扱説明書などをご確認ください。

## ●その他：ホームページについて

○弊社、および添付ソフトウェアの提供元各社ではインターネット上にホームページを開設しています。ホームページには最新情報が掲載されている場合もありますのでご活用ください。

ロジテック株式会社
ホームページアドレス：http://www.logitec.co.jp/

株式会社　ビー・エイチ・エー
ホームページアドレス：http://www.bha.co.jp/

サイバーリンク株式会社
ホームページアドレス：http://www.cli.co.jp/

インタービデオジャパン
ホームページアドレス：http://www.intervideo.co.jp/

# デバイス上の登録名について

本製品が正常に認識されるとWindowsのデバイスマネージャに以下の項目が追加されます。

| OS | 項目 | 登録されるデバイス名 |
|---|---|---|
| Windows XP<br>Windows 2000 | DVD/ CD- ROM<br>ドライブ | _NEC DVD_RW ND-1300A |
| Windows Me<br>Windows 98 SE | CD-ROM | _NEC DVD_RW ND-1300A |

上記のデバイスが登録されていない場合、本製品は認識されていません。いったんパソコンの電源を切り、フラットケーブルの接続状態、電源プラグの状態、ジャンパースイッチの設定を確認して、本製品を接続しなおしてください。

## ■「デバイスマネージャ」の起動方法

○Windows Me, 98の場合、「コントロールパネル」→「システム」を起動して、「システムのプロパティ」ウィンドウで「デバイスマネージャ」タブをクリックします。

○Windows XP、2000の場合は、「マイコンピュータ」を右クリックして「管理」をクリックすると、「コンピュータの管理」が表示されますので、「デバイスマネージャ」をクリックします。

補足説明

# 使用環境について

本節では本製品を使用する場合に必要なシステム環境（パソコン本体、メディアなど）の条件について説明します。必ずここに記載された環境条件下で本製品をご使用ください。

## ■パソコン本体

本製品は各社のDOS/Vパソコン、およびNEC PC98-NXシリーズのうち、以下の条件を満たす機種で使用することができます。

○5インチベイとATAPI（E-IDE）インターフェースを持っていること。

○Pentium Ⅲ 以上のCPUを搭載していること。
（DVDビデオ作成時はPentium Ⅲ 700MHz以上、B's neoDVDを使用してリアルタイム記録を行う場合は1.1GHz以上のCPUが必要です。DVDビデオ再生時はPentium Ⅱ 350 MHz以上のCPUが必要です。）

○128MB以上のメモリを搭載していること。

○ハードディスクに5GB以上の空き容量があること（20GB以上を推奨）。（CD-R，CD-RWへの書き込みを行う場合は800MB以上）

※できるだけ高速なCPU／大容量メモリ／大容量HDドライブを搭載した環境での使用を推奨します。

## ■対応OS

本製品は以下のOSで使用することができます。全て日本語版に限定されます。また、パソコン本体が対応していないOSでは使用することができません。

Windows XP HomeEdition/Professional
Windows Me（*1）
Windows 98 SecondEdition（*1、*2）
Windows 2000 Professional

*1 付属ソフトウェア「DVD Copy Platinum」はご使用になれません。「DVD Copy Platinum」はWindows XP、2000でのみ使用可能です。

*2 Second EditionでないWindows 98は対象外となります。

補足説明

ご注意

・本製品は日本電気株式会社PC-9800シリーズでは使用できません。
・最新の情報につきましては、弊社ホームページをご参照ください。

ご注意

当社DOS/V対応製品は、OADG(*1)加盟メーカーのDOS/Vパソコンで一般に市販されている製品を想定して設計されています。しかし、接続確認については全ての機種を確認することは不可能ですので、代表的な製品のみで確認を行っております。
そのため、本製品を使用できない、または本製品の機能を使用できないパソコンが一部に存在する可能性があることは、ご了解いただきますようお願いいたします。特に自作パソコンやショップ組立てパソコンでは、コストの問題やパフォーマンスの追求のため、想定外の部品が使用されている場合があります。このような場合、相性問題などが発生する可能性が高くなることをご承知おきください。
(*1)OADGは「PCオープンアーキテクチャー推進協議会」の略です。
(OADG URL http://www.oadg.or.jp/)

## ■推奨メディア

本製品での書き込みには、以下の各社から発売されているメディアおよび弊社ホームページで紹介しているメディアをご使用ください。これ以外のメディアに関しては、弊社での保証は致しかねます。

＜DVD+Rメディア＞
太陽誘電㈱　㈱リコー　三菱化学㈱

＜DVD+RWメディア＞
㈱リコー　三菱化学㈱　TDK㈱

＜DVD-Rメディア＞
太陽誘電㈱　富士写真フィルム　三菱化学㈱

＜DVD-RWメディア＞
TDK㈱　三菱化学㈱　日本ビクター㈱

＜CD-Rメディア＞
太陽誘電㈱　三菱化学㈱　日立マクセル㈱　TDK㈱
富士写真フィルム

＜CD-RWメディア＞
三菱化学㈱　㈱リコー

ご注意

・各メディア使用時は、設定する書き込み速度に対応したメディアをご使用ください。
・DVDメディアにはラベルやシール等を貼らないでください。

# オプション品について

弊社では本製品に接続可能な内部フラットケーブルをを別売のオプション品として取り扱っております。オプション品は、お買い求めいただいた販売店またはロジテックの安心オンラインショップ「ロジテックダイレクト」にてお求めください。

ロジテックダイレクトホームページ

http://www2.ld.logitec.co.jp/

| 型番 | 形状 | 長さ |
|---|---|---|
| CB- F 40/ 66 | ピンヘッダータイプ 40 ピン × 3 | 0.4 m |

※ UltraATA/66 対応 80 芯ケーブル使用

| 型番 | 形状 | 長さ |
|---|---|---|
| CB- F 40 | ピンヘッダータイプ 40 ピン × 3 | 0.4 m |

※ UltraATA/66 以上の高速転送環境では使用不可

補足説明

ロジテック・テクニカルサポート宛（FAX：0265-74-1456）　　月　　日

# お問い合わせ用紙

送付枚数（本用紙を含めて）　　枚

| | | |
|---|---|---|
| お問い合わせ製品 | 製品名 | LDR-E4242AK/EV |
| | シリアルNo. | |
| お客様のご氏名 | | |
| 会社名 | | |
| 所属部課名 | | |
| 住所 | 〒 | |
| 電話番号 | | FAX番号 |

| | | | | |
|---|---|---|---|---|
| PC本体 | メーカー | | 型番 | |
| | CPU | | クロック | |
| | メモリ | | | |
| IDE製品接続状況（HDやCD-ROMなども接続状況を記入） | プライマリ | Master | | |
| | | Slave | | |
| | セカンダリ | Master | | |
| | | Slave | | |
| | シリアルATA | | | |
| OS | Windows XP・Me・98 Second Edition・2000 | | | |
| 不具合発生時に使用していたソフトウェア | | | | |
| ウィルス対策ソフト | インストールしている・インストールしていない | | | |
| 省電力モード | 変更していない・OFF設定・ON設定　（設定内容） | | | |
| メディア | メーカー | | 容量 | 分 |
| | DVD+R / DVD+RW / DVD-R / DVD-RW / CD-R/ CD-RW | | | |
| | 今回の書き込み | 新規・追記（　　回目） | | |
| 書き込み速度 | （　　）倍速 | | | |

お問い合わせの前に以下の点をチェックしてください。

- メディアを変えて試してください。

本用紙を表紙として、別紙にお問い合わせ内容を添付してください。

- 不具合が発生している場合の作業状況と、発生までの手順を書いてください。
- エラーが発生している場合は、そのエラー内容をすべて書いてください。

# ハードウェア仕様

| | | |
|---|---|---|
| 機種名 | | LDR - E4242AK / EV |
| ローディング方式 | | トレイ方式 |
| バッファメモリ | | 2MB |
| インターフェース | | Ultra ATA / 33 （E - IDE） |
| コネクタ形状 | | ピンヘッダータイプ 40 ピン |
| ドライブメーカー | | NEC |
| アクセス速度*1 | DVD+ R への書き込み *2 | 4 倍速 / 2.4 倍速 |
| | DVD+ RW への書き込み *2 | 2.4 倍速 |
| | DVD- R への書き込み *2 | 4 倍速 / 2 倍速 |
| | DVD- RWへの書き込み *2 | 2 倍速 / 標準速 |
| | CD- R への書き込み *2 | 16 倍速 / 8 倍速 / 4 倍速 |
| | CD- RWへの書き込み *2 *3 | 10 倍速 / 4 倍速 |
| | DVD- ROMの読み込み | 最大 12 倍速 |
| | DVD+ R、DVD+ RW<br>DVD- R、DVD-RW の読み込み | 最大 5 倍速 |
| | CD- ROM、CD- R<br>の読み込み | 最大 40 倍速 |
| | CD- RW の読み込み | 最大 32 倍速 |
| 記録方式 | DVD+ R | Disc at once 方式 |
| | | Sequential Write 方式 |
| | | Multi Session 方式 |
| | | Packet Write 方式 |
| | DVD+ RW | Random Access Write 方式 |
| | | Sequential Write 方式 |
| | DVD- R | Disc at once 方式 |
| | | Incremental recording 方式 |
| | | Multi Border 方式 |
| | DVD- RW | Disc at once 方式 |
| | | Restricted Overwriting 方式 |
| | | Incremental recording 方式 |
| | CD- R<br>CD- RW | Disc at once 方式 ／ Track at once 方式 |
| | | Session at once 方式 ／ Packet write 方式 |
| 記憶容量 | DVD- R<br>DVD- RW | 片面ディスクで 4.7 GB 以下 |
| | CD- R<br>CD- RW | 80分ディスクで 700 MB 以下<br>70分ディスクで 650 MB 以下 |

| | | | |
|---|---|---|---|
| 平均アクセスタイム*4 | | | DVD -ROM : 140 ms |
| | | | CD - ROM : 120 ms |
| 最大データ転送速度（I/F）*4 | Ultra DMAモード2 | | 同期 33.3 MB/ s |
| メディアとの最大データ転送速度 | DVD - ROM | | 最大　16200 KB / s |
| | DVD+ R<br>DVD + RW<br>DVD- R<br>DVD - RW | | 最大　6750 KB / s |
| | CD - ROM / CD-R | | 最大　6000KB / s |
| | CD - RW | | 最大　4800 KB / s |
| DVD - ROM 関係 | フェーズ | | フェーズ　2 |
| | リージョンコード | | 2 |
| 環境条件 *5 | 動作時 | 温度 | 10 ℃ ～ 35 ℃ |
| | | 相対湿度 | 20 % ～ 80 % |
| | 保管時 | 温度 | − 10 ℃ ～ 50 ℃ |
| | | 相対湿度 | 10 % ～ 90 % |
| 入力電圧 | | | DC12V ± 10 %　　DV5V　± 5 % |
| 消費電力　（定格） | | | 16 W |
| 外形寸法　幅 × 高さ × 奥行き | | | 148.2 × 42 × 198 mm　*6 |
| 質量 | | | 1.1 kg　*7 |
| 設置方向 | | | 水平／垂直 |

*1　DVDメディアは1385KB/sを標準速とし、CDメディアは150KB/sを標準速とします。

*2　設定速度に対応したメディアをご使用ください。

*3　High Speedタイプ（4～10倍速対応）とMulti Speedタイプ（1～4倍速対応）のCD-RWメディアは書き込み・読み込みに対応しています。Ultra SpeedタイプのCD-RWメディアは読み込みのみ対応しています。

*4　理論値

*5　ただし、結露なきこと

*6　横置き時、突起部を除く

*7　本体のみ

# ソフトウェアに関する
# お問い合わせについて

本製品付属ソフトウェアに関するお問い合わせは下記にお願いします。

## DVD Copy Platinum

### ■お問い合わせ

上記製品に関する技術的なお問い合わせについては、下記の窓口にて受付をしております。

インタービデオジャパン ユーザーサポート

■インターネット: http://www.intervideo.co.jp/
■電子メール: techsupp@intervideo.co.jp
■ TEL:03-5447-0576　FAX:03-5447-6689
※夏期・年末特定休業日、祝祭日を除く
受付時間: 月～金 9:30 ～ 17:00（12:00 ～ 13:30 を除く）

※お問い合わせの前にユーザー登録を済ませておく必要があります。

### ■ユーザ登録

以下のURLに接続し、必要事項をご入力の上、ユーザー登録を行ってください。

http://www.intervideo.com/Jpn/jsp/Members.jsp

※シリアル番号は本書巻末をご参照ください。

## 「B's Recorder GOLD BASIC」「B's CLiP」「B's neoDVD」「B's ラク～だ！バックアップ」

### ■お問い合わせ

上記製品に関する技術的なお問い合わせについては、下記の窓口にて受付をしております。

株式会社ビー・エイチ・エー　サポートセンター

■インターネット：http://www.bha.co.jp/support/

■TEL：06-4861-8234　　■FAX：06-6378-3336

※夏季・年末年始・特定休業日・祝祭日を除く

受付時間　月～土曜日　10:00～17:00

※お問い合わせの前にユーザー登録を済ませておく必要があります。

### ■ユーザ登録

以下のURLに接続し、ホームページ上で、お名前、シリアル番号、ご連絡先など必要事項をご入力の上、ユーザー登録を行ってください。

http://www.bha.co.jp/entry/

※シリアル番号は本書巻末をご参照ください。

## 「PowerDVD（OEM版）」

### ■お問い合わせ

サイバーリンク株式会社へお問い合わせください。お問合せ先につきましてはホームページをご参照ください。

http://www.cli.co.jp/

### ■ユーザー登録

上のサイバーリンクのホームページよりサポートコーナーに移動し、オンラインユーザー登録画面でお名前、CD-Key等必要な情報を入力し登録を行ってください。CD-Keyは本書巻末をご参照ください。

## ■保証書とサービスについて

本製品には、保証書が添付されています。

○保証書は販売店で所定事項を記入してお渡ししています。記載内容をご確認の上、大切に保管してください。

○保証期間は保証書に記載されています。お買い上げ日より有効です。

サービスを依頼される場合

○修理品については、下記の弊社サービス窓口にお送りいただくか、お求めいただいた販売店へご相談ください。(故障かどうか判断がつかない場合は、事前に弊社テクニカルサポートにお問い合わせください。)

**東日本地域にお住まいの方：**

〒396-0192　長野県伊那市美すず六道原8268

ロジテック（株）伊那サービスセンター（３番受入窓口）

**西日本地域にお住まいの方：**

〒550-0012　大阪府大阪市西区立売堀1-4-10　四ツ橋パークビル3F

ロジテック（株）大阪サービスセンター

**※弊社製モニタ、パソコン本体、HDビデオレコーダー製品に限り「大阪サービスセンター」では受け付けておりません。ご注意ください。**

○保証期間経過後の修理については、有償修理となります。ただし、製品終息後の経過期間によっては、部品などの問題から修理できない場合がありますのであらかじめご了承ください。なお、補修用性能部品（製品の機能を維持するための部品）の最低保有期間は、製品終息後５年間です。

○サービスをご依頼される場合には、以下の事項をできるだけ書面にてお買い上げの販売店にお伝えください。

①お名前、住所、電話番号
②保証書に記載された機種名、シリアルNo.
③故障の状態、接続構成、使用ソフトウェア（なるべく詳しく）

## ■お問い合わせについて

弊社ではお客様からのお問い合わせの窓口を用意しています。製品に対する技術的なご質問、取扱説明書に対する質問等は、弊社テクニカルサポートまでお問い合わせください。なお、回線が混み合いご迷惑をおかけすることもございますので、そのような時には、FAXまたはお手紙にてお願い致します。その際、上記①～③の内容をご記入ください。特にご連絡先の電話番号は必ずご記入ください。

ご注意：　電子メールによるサポートは行っておりません。文書でお問い合わせをいただく場合には、必ず電話番号／FAX番号をご記入ください。

※お問い合わせ先
〒396-0192　長野県伊那市美すず六道原８２６８
ロジテック株式会社　テクニカルサポート

TEL.　03-5326-3667（東京）　（祝祭日を除く月～金曜日
FAX.　0265-74-1456（長野）　9:30～12:00、13:00～17:00）

※間違い電話が多くなっております。お問い合わせの際は番号をよく確認して、上記の番号へおかけください。

Logitec　DVD±R/RWユニット・ユーザーズマニュアル

２００３年　１０月初版　LDR-E4242AK/EV V01
製造元：ロジテック株式会社
本　社：〒111-0043　東京都台東区駒形１－１２－１４　日本生命浅草ビル

# シリアル番号、CD-Keyについて

本製品付属の上記ソフトウェアのシリアル番号は以下になります。インストール時およびユーザー登録の際にご参照ください。

| ソフトウェア名 | シリアル番号 |
|---|---|
| B's STUDIO 「D」 | GQ2NAA-AAAF-9317-2887 |
| B's ラク～だ！バックアップ | FR2NAA-AACE-7822-7884 |
| B's CLiP for Windows | EH2NAA-AARE-7447-3391 |

| ソフトウェア名 | CD-Key |
|---|---|
| PowerDVD | BP2874775F177236 |

| ソフトウェア名 | シリアル番号 |
|---|---|
| DVD Copy Platinum | interVideo DVD Copy™ SERIAL NO.: 280LWOFUZENHQJM |

※ B's STUDIO 「D」およびB's CLiPのシリアル番号はソフトウェアインストール時には必要ありません。ユーザー登録時および、お問い合わせ時に必要となります。

LDR-E4242AK/EV V01

ロジテック株式会社

R100

古紙配合率100%（表紙70%）再生紙を使用しています

http://www.logitec.co.jp/

郵 便 は が き

お手数ですが切手を貼ってお出しください。

396-0192

長野県伊那市美すず六道原8268

ロジテック株式会社

テクニカルサポート
ユーザー係 行

## ユーザー登録のお願い

◆ユーザー登録は、添付ソフトのバージョンアップサービスを受けるために必要です。インターネットを利用できる方は、ロジテックホームページから、利用できない方は必要事項をご記入の上切手を貼って返送ください。

ロジテックホームページアドレス
http://www.logitec.co.jp/

◆弊社からの登録証の発行及びこのはがきに対する回答は、おこなっておりません。
技術的なご質問・ご相談は、電話・ファックス・手紙にて弊社テクニカルサポートにお問い合わせください。

# 保証規定

■保証期間内でも次の場合は有償修理となります。

1. 本保証書をご提示されない場合。
2. 本保証書の所定事項の未記入あるいは字句を訂正された場合。
3. 本保証書に販売店名の記載がない場合。
4. 使用者側での輸送、移動時の落下等、お取り扱いが適当でないために生じた故障・損傷の場合。
5. 火災・天災・異常電圧等による故障・損傷の場合。
6. 接続されている他の機器に起因して、本製品に故障を生じた場合。
7. 当社及び当社が指定するサービス機関外での修理・調整・改良された場合。
8. 取り扱い説明書に記載の使用方法、及び注意に反するお取り扱いによって発生した故障の場合。

■この保証書は日本国内で使用される場合にだけ有効です。

■修理履歴

| 年月日 | 内 容 | 担 当 |
|---|---|---|
| | | |
| | | |
| | | |

■本製品を修理依頼されるときは、本保証書を添えて、ご依頼ください。

# ご販売店様へ

■お客様より修理依頼されたときは、現象／付属品等ご確認の上、仕入先会社を通じご依頼ください。

ロジテック株式会社

Logitec

# 保証書控（ご販売店様控え）

| ★製品名 | ★シリアルNo. |
|---|---|
| LDR-E4242AK/EV | 3A G3083 00953 |

☆保証期間　販売日付　　年　月　日から　★ 1 年間

☆お客様名

☆ご住所　〒（　－　）TEL:　（　）

☆ご販売店名・住所・TEL・ご担当者名

## ご販売店様へ

この用紙は、ご販売店様用の控えです。
お客様へ商品をお渡しするときは、必ず右記保証書（お客様控え）の☆印所定事項を記入の上保証書をお渡しください。
記入漏れがありますと、無償修理が受けられませんのでご注意ください。

ロジテック株式会社

本社　〒111-0043　東京都台東区駒形1-12-14 日本生命浅草ビル
工場　〒396-0192　長野県伊那市美すず六道原８２６８

Logitec

# 保　証　書（お客様保管）

| ★製品名 | ★シリアルNo. |
|---|---|
| LDR-E4242AK/EV | 3A G3083 00953 |

☆保証期間　販売日付　　年　月　日から　★ 1 年間

☆お客様名

☆ご住所　〒（　－　）TEL:　（　）

☆ご販売店名・住所・TEL・ご担当者名

★☆印欄に記入のない場合は無効となります。
必ず記入の有無を確認してください。もし記入のない場合はお買い上げの販売店にお申し出ください。
本書の再発行は行ないませんので紛失しないよう大切に保管してください。

ロジテック株式会社

本社　〒111-0043　東京都台東区駒形1-12-14 日本生命浅草ビル
工場　〒396-0192　長野県伊那市美すず六道原８２６８

Logitec

# ユーザー登録カード

＜＜ユーザー登録をおこなってください。＞＞

| ★製品名 | ★シリアルNo. |
|---|---|
| LDR-E4242AK/EV | 3A G3083 00953 |

1:個人登録／2:法人登録のどちらかでご登録ください。

| | | | |
|---|---|---|---|
| 登録区分 | □ 1:個人登録　□ 2:法人登録（会社・学校等） | | |
| フリガナ | | 性別 | 男・女 |
| ご氏名<br>担当者名 | | 生年月 | 19　年　月 |

個人登録の場合は自宅住所、法人登録の場合は法人住所をご記入ください。

| | |
|---|---|
| ご連絡先<br>住所 | 〒□□□-□□□□　郵便番号は必ずご記入願います。その際、都道府県名はいりません。<br>区 郡 市 |
| ビル名／アパート名 | |
| 電話番号 | （　） |
| FAX番号 | （　） |

法人で登録された場合のみご記入ください。

| | |
|---|---|
| 法人名 | |
| 工場名<br>部署名<br>学部名 | |

楷書で正確に、また読みづらい漢字にはフリガナをふってください。

弊社ホームページ（http://www.logitec.co.jp/）からもユーザー登録がおこなえます。
（どちらか一方でユーザー登録をおこなって下さい。）